

第3次佐野市スポーツ推進基本計画（案）に対する意見募集の結果について

1 パブリック・コメントの概況

(1) 意見募集期間

令和4年1月4日（火）～令和4年2月4日（金） 32日間

(2) 意見提出者等

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体	計
		1					1

(3) 提出方法の内訳

郵送	ファックス	Eメール	その他	計
		1		1

2 意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>基本施策1「スポーツツーリズムの推進」成果指標について</p> <p>・佐野市は大都市圏から日帰り圏にあります。交流人口の拡大のためには、宿泊にこだわらないことが佐野市の特性を生かし、そして、入口として母数を多くすることが宿泊数の増加にもつながると思いますので、日帰りですらの方々も大切にしていきたい。</p>	<p>ご指摘のとおりです。宿泊だけにこだわることなく、本市への誘客に努め、スポーツツーリズムによる経済効果を高めていきたいと考えます。</p>
2	<p>基本施策1 同上</p> <p>・「交流人口」を拡大し、その次に、「関係人口」の拡大、「移住者」の拡大、「定住者」の拡大と4段階のステージがあると思います。リピーターとして年間に佐野市を複数回訪れる「関係人口」をより重視してもよろしいかと思えます。</p>	<p>クリケットをはじめとするスポーツツーリズムの効果が、最終的には移住者・定住者の増加につながるよう、魅力づくりに努めます。</p>

3	<p>基本施策3「クリケットを活用した地域活性化」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリケットは2028年または2032年のオリンピックに採用されることが有力視されており、クリケットに着目した佐野市は先見の明がある。しっかりと取り組んでいただきたい。 	<p>ご指摘のとおり、クリケットがオリンピック競技となる際は、本市存在感を全国に高める好機となります。クリケットを活用した地域活性化に取り組んでいきます。</p>
4	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリケットの拠点は、近年、宮城県亘理町、東京都昭島市、千葉県山武市、神奈川県川崎市、大阪府貝塚市などにもできています。佐野市でクリケットを最大限に活用するには、他の拠点と連携を図るとともに、国内の本拠・聖地としての地位を確固たるものにする必要があると思います。 	<p>クリケットができる自治体間の連携につきましては、単に連携を目的とするのではなく、クリケットを通してそれぞれ地域の活性化につながるような取組みとしていきたいと考えます。</p> <p>また、国際クリケット場は、ご指摘のとおり、国内の本拠・聖地として、今後も必要な整備と維持管理を進めてまいります。</p>
5	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期基本計画では、施策の基本方針として、市内での消費拡大による地域活性化が記載されていましたが、中期基本計画では、インバウンド推進、佐野市のPR、経済交流、産業振興、教育・国際交流等による地域活性化を図るものとされています。新たな世界との扉となるクリケットの活用を広げることは佐野市の未来に有効だと思います。是非、様々な活用を図っていただきたいと思います。 	<p>佐野市総合計画中期基本計画で示した指針並びに本計画に基づき、様々な活用を図ってまいります。</p>
6	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際クリケット場は、唐澤山の麓にあります。田沼駅周辺から国際クリケット場及び唐澤山にかけての地域には、観光・遊び・憩い・学びのエリアとして大きなポテンシャルがあると思います。唐澤山とクリケットを中心に、総合的なまちづくりを図れば地域に大きな価値をもたらすと思います。 	<p>スポーツツーリズムの効果を最大限に生かすために、ご指摘の唐澤山と国際クリケットを結んだエリアをはじめ、市内の様々な観光資源を活用した連携・取組みを図りたいと考えております。</p>

7	<p>基本政策3 同上</p> <p>・クリケットの活用を有効なものにするためには、市民理解が最重要だと思います。クリケットを活用する意義やクリケットについても、市民に理解してもらえように取り組んでいただきたいです。</p>	<p>ご指摘のとおり、市民理解に努めながら取り組んでいきたいと考えております。</p>
8	<p>基本政策3 同上</p> <p>・佐野市におけるクリケットは、日本クリケット協会の活動を、市内事業者、団体、市民から構成される「クリケットのまち佐野」サポータークラブが支援して発展してきました。民間活力を活かしてさらなる発展を促進し、「地域協働」の視点に立つのが有効では。日本クリケット協会やサポータークラブと信頼関係を築き、連携協定などにより、その連携関係、目的、役割などを、市民にも広く告知することを提案します。</p> <p>また、「基本施策2 スポーツを支える環境づくり」の「(3) 役割」に民間企業の協力などが期待されていますが、スポーツ活動を支援する取り組みをしている民間企業にインセンティブとなるような取り組みを検討していただくよう提案いたします。</p>	<p>スポーツによる地域の活性化をすすめる上で、行政の役割として重要な点は、競技団体や競技を支援する企業・市民等が連携して活動することに対し、民間活力が最大限発揮され、地域活性化につながるよう支援をすることであるとと考えております。</p> <p>そして、クリケットを通じた活動が、経済効果だけでなく、本市の教育や国際交流への貢献している点などについても、広く市民に知ってもらうことで、他の企業や団体・個人の活動の動機づけになるような取り組みを検討します。</p>
9	<p>基本政策3 同上</p> <p>・クリケットを活用するためには、国際クリケット場の整備が重要だと思います。現在国際クリケット場は、駐車場・水道・トイレ・日除け・控え／着替え室など、他のスポーツ施設には当たり前の最低限の設備がありません。「国際クリケット場」として必要な設備や整備もありません。中途半端な整備にとどめず、日本の本拠・聖地に相応しい整備を進めていただきたいです。</p>	<p>グラウンド部分以外の旧校舎・体育館等を含む敷地内の利用計画につきましては、市民利用を含めて検討します。</p> <p>「国際クリケット場」として必要なインフラ整備につきましては、引き続き、施設の利用状況を鑑み、必要な整備を検討します。</p>

10	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際クリケット場の市民利用促進が掲げられていますが、利用促進のためには、「廃校」という景観を改善し、駐車場の確保、トイレ・水道などの施設としての最低限の設備を整備する必要があると思います。 <p>また、佐野市としての最大の価値は、日本でナンバーワンのクリケット場であることですので、最大の価値を損なわない範囲で、クリケットとの親和性の高い形での市民利用促進を図ることが重要だと思います。</p>	<p>グラウンド部分以外の旧校舎・体育館等を含む敷地内の利用計画につきましては、市民利用を含めて検討します。</p> <p>今後も「国際クリケット場」としての利用に支障のない範囲で様々な利活用を図ります。</p> <p>「国際クリケット場」として必要なインフラ整備につきましては、引き続き、施設の利用状況を鑑み、必要な整備を検討します。</p>
11	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日、佐野市民が日本初のプロクリケット選手となりました。今後プロ選手の活動支援やプロ選手の育成もクリケット事業の様々な面で有効な手段となると思いますので、ご検討ください。 	<p>本市出身のプロ選手の活躍は、多くの市民に活力をもたらし、本市全体が大いに活気づく契機となるので、どのような形の支援ができるか研究してまいります。</p>
12	<p>基本政策3 同上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「移住」「定住」につながるためには、まずは国際クリケット場がクリケット選手にとって魅力的なものであり、日本の聖地としての機能を保持する必要があります。また、様々な国際的な背景を持つ選手の移住・定住を促進するためには、佐野市の国際化や移住サポート、生活や就労環境のケアが必要になると思います。是非他部署とも十分連携して取り組んでいただきたいです。 	<p>関係機関、関係部署との十分な連携を図り取組めます。</p>

<p>13</p>	<p>基本政策6「スポーツ施設の整備と運営」スポーツ医科学センターについて</p> <p>・佐野市にはクリケットの国内統括団体があります。日本代表の活動には、スポーツ医科学的な側面が多く含まれていると思います。また、日本クリケット協会には、国内外の体育大学やハイパフォーマンスセンターとの接点や連携があると思います。「スポーツ医科学センター」の設置を検討するうえで、中期基本計画（案）の「行政経営方針」の4にある「地域協働」の視点からも、日本クリケット協会との協働を検討したらよいと思います。クリケットの親和性が高ければ、日本代表選手にも活用される素晴らしい「スポーツ医科学センター」ができると思います。また、先日、佐野市民が日本初のプロクリケット選手となりました。今後佐野市から多くのプロ選手が育成され、今後誕生が期待される国内のプロチームを佐野市に誘致することにもつながると思います。</p>	<p>スポーツ医科学センターにつきましては、対象者、設置場所、運営内容等について、今後検討を進めます。</p>
-----------	--	---